



ETHTerakoya

2021年6月-8月
ブロックチェーンにおけるスケーリング指標策定ワークショップ
計画書

ETHTerakoyaについて

ETHTerakoyaの目的と進め方



- 業界テーマ・技術要素に特化し、ブロックチェーンの活用に向けた課題の深掘り及びEthereumへの提案レポートを作成
- ビジネス・技術・法律など、複数の視点から実用化の文脈に落とし込み、標準化への仕様を策定
- ワーキンググループで深めた内容をもとに、実践型のワークショップを通じてナレッジを広く共有

ワーキンググループ(隔週で合計6回)

技術

- 実現可能性
- 現在の技術的な課題
- 解決アプローチについて

ビジネス / 法律

- 業界ドメインの課題
- 法律/規則のネックなポイント
- Why Blockchainへの深掘り

公開ワークショップ

■ 参加対象イメージ

ブロックチェーン事業の導入を進めている/可能性があるエンジニア・事業者

■ ワークショップのゴール

ブロックチェーン導入可否の判断軸をベースに自分の頭で優先度をつけていくことができるようになる

イーサリアム財団・大手企業の協力のもと運営

- 世界最大のブロックチェーン開発コミュニティを持つEthereumオフィシャルチームと連携
- 国内の大手企業・気鋭のブロックチェーン企業との協力により、良質な議論・国内外への情報発信を実施
- 業界テーマを深掘りしながら、Ethereum/ブロックチェーンの課題を明らかにし、活用するために必要な改善を本体にフィードバック

主催

COUGER

参加企業

HITACHI
Inspire the Next

FUJITSU

Cybozu Labs

後援

 株式会社アクト

COMMONS

COMPS

 **ethereum
foundation**

CollaboGate
DECENTRALIZED COLLABORATION PLATFORM

 Cryptoeconomics Lab

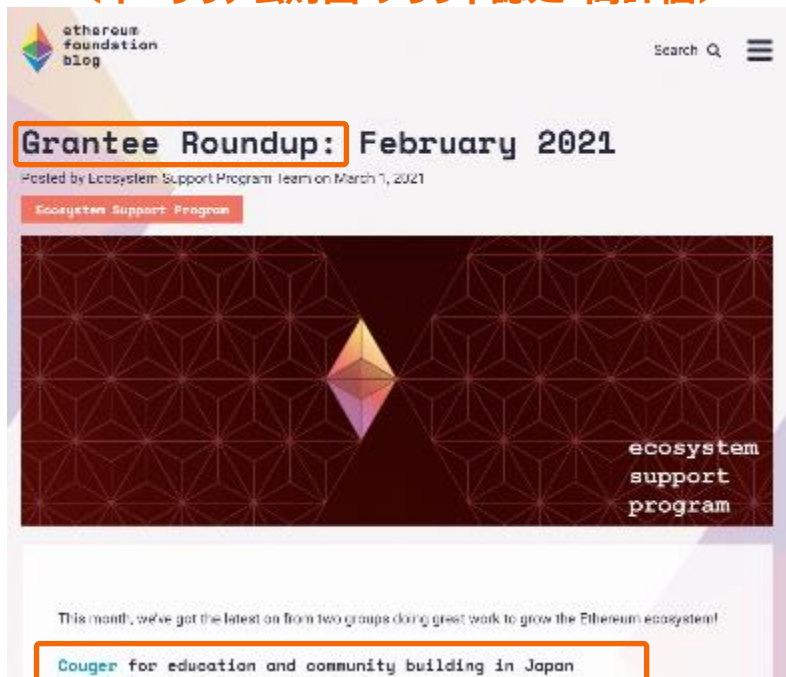
 LayerX

※順不同

イーサリアム財団およびイーサリアム企業連合との深い連携実績を持つクーガー株式会社が主催

- イーサリアム財団の認定を受けグラントも獲得。活動への評価も高い
- EEA（Enterprise Ethereum Alliance／イーサリアム企業連合）日本支部代表である石黒が在籍、グローバルイベントの登壇も多数
- アジア初のイーサリアム・カンファレンス「Ethereum in the Enterprise – Asia Pacific 2020」でもモデレータを務める

<イーサリアム財団 グラント認定・高評価>




ethereum foundation blog

Search Q ☰

Grantee Roundup: February 2021

Posted by Ecosystem Support Program Team on March 1, 2021

Ecosystem Support Program

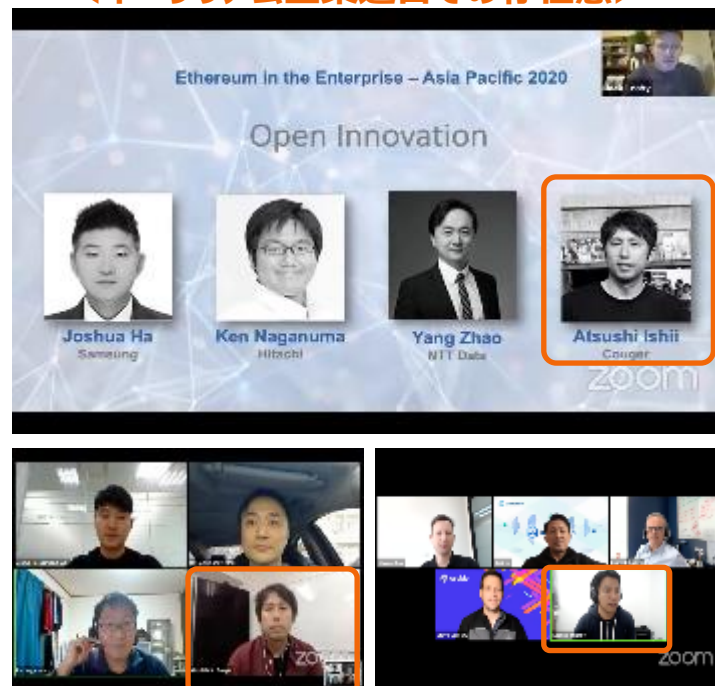


ecosystem support program

This month, we've got the latest on from two groups doing great work to grow the Ethereum ecosystem!





Couger for education and community building in Japan

<イーサリアム企業連合での存在感>

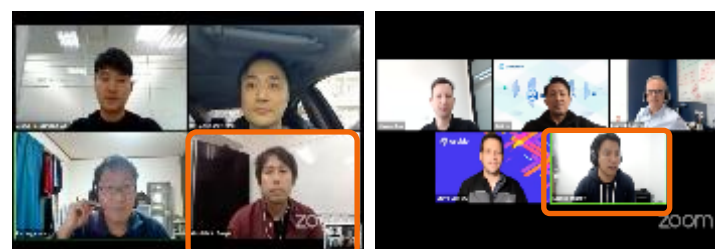


Ethereum in the Enterprise – Asia Pacific 2020

Open Innovation

 Joshua Ha Samsung	 Ken Naganuma Hitachi	 Yang Zhao NTT Data	 Atsushi Ishii Couger
---	--	--	--

zoom



過去の活動実績

- 過去の活動実績として、投票におけるブロックチェーンの活用や、イーサリアム2.0の技術的な面に特化したワークショップがある

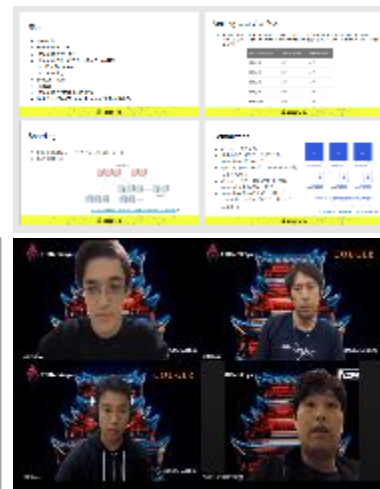
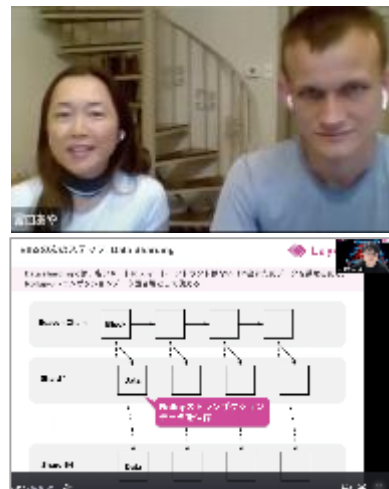
ワーキンググループ① IDx投票xブロックチェーン

- 2020年6月～継続中
- 公開ワークショップを2020年11月5日に開催



ワーキンググループ② イーサリアム2.0

- 2020年11月～継続中
- ETH2.0のアップデート全容やスケーリング技術に関する公開ワークショップを開催。Ethereum創始者Vitalik氏も登壇



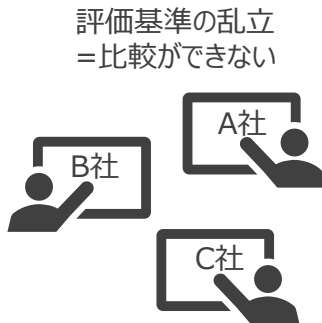
今回のテーマ：スケーリング指標策定

課題と目的

■ 課題

“ブロックチェーンのパフォーマンスを測定する際の
共通の標準指標がない”

各社独自の標準設定



パフォーマンスの測定にあたり、現状では**各社が各々の基準を設定**し、測定を行っている

性能を高く見せるため、空データでのトランザクションで計測している例や、瞬間の最大値で計測している例も見られるため、**横並びでパフォーマンスの比較ができない状況**である

■ 目的

“パフォーマンス測定の標準を策定し
Ethereum公式の測定基準となる”

実用を前提とした
標準の策定



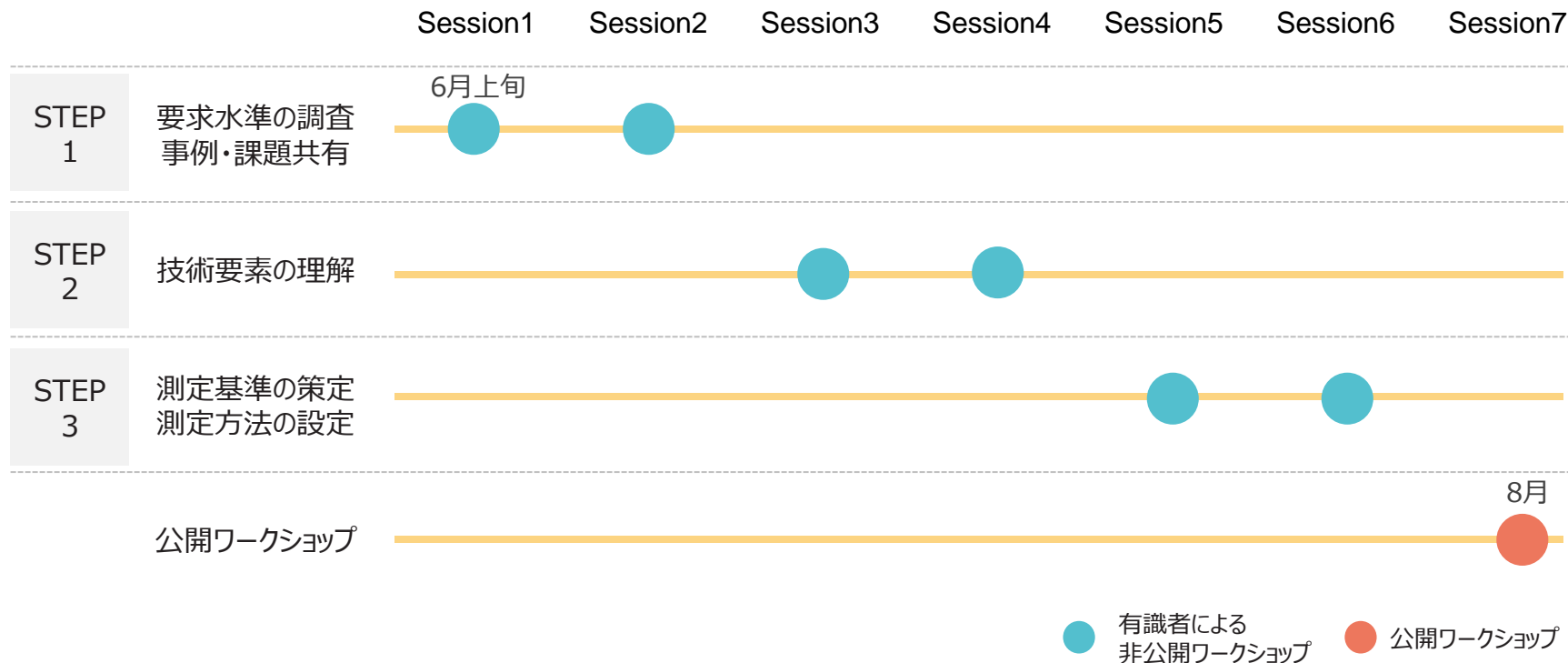
ユーザーのパフォーマンス
参照・比較を可能に



ユーザー企業・開発企業が「実用に耐えうる」パフォーマンス要件を協議し、**測定に際して用いるべき基準を設定**する

予定スケジュール

- 5月下旬から隔週で有識者限定のワークショップを行い、形成した見解を8月の公開ワークショップを開催する予定



活動内容詳細


- 各参加企業の得意分野を鑑みて、いずれかの取組みに関連する発表をいただく予定

		活動内容詳細
STEP 1	要求水準の調査 事例・課題共有	■ 特定のプロダクトまたはユースケースにおける、スケーリング・パフォーマンス向上への取組み事例や課題、要求水準の共有
STEP 2	技術要素の理解	■ スケーリング・パフォーマンス向上に寄与する技術的要素の紹介
STEP 3	測定基準の策定 測定方法の設定	■ STEP1を踏まえた測定基準に関するディスカッション ■ 測定基準の仕様策定および測定に用いるツール・ソフトウェアの選定 ■ パフォーマンスの測定
	公開ワークショップ	■ STEP1-3を踏まえた公開ワークショップでの発表

参加企業一覧

- 当WGの参加企業は下記のとおり

HITACHI
Inspire the Next



日立ソリューションズ

NTT DATA

 **NTTテクノクロス**


accenture

野村アセットマネジメント

 **SingulaNet**

COMPS

COUGER

<https://couger.co.jp/>

クーガー株式会社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前
6丁目19-16 越一ビル 201

担当：ETHTerakoyaワーキンググループ担当
contact@ethereum-terakoya.org